

◆ベストマッチ[®]ニンジン用696 16-9-16-Mg1

ベストマッチニンジン用696は化成肥料と被覆肥料を組み合わせ、元肥に一回施肥するだけで栽培終了までニンジンの生育に合わせた肥効となるよう配合された、新しいタイプの肥料です。

N	窒素(化成)	1.5 kg
	窒素(被覆)	1.7 kg
P	りん酸(化成)	1.8 kg
K	加里(化成+被覆)	3.2 kg
Mg	苦土(化成)	0.2 kg

(1袋20kgあたり)

特長

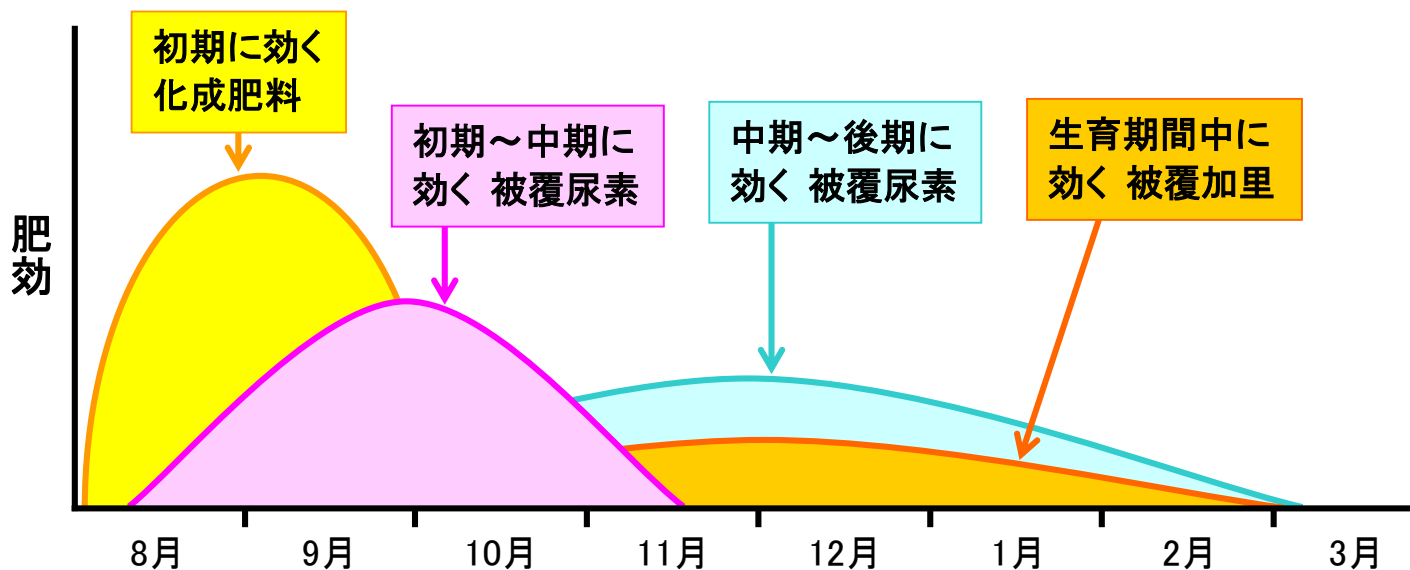
ニンジンの生育に好適な肥効を実現します。

8月に播種するニンジンは、初期には十分に肥料を効かせ、生育中期には過繁茂とならないよう窒素過剰を防ぎ、生育後期には適度に窒素を切らして根部を肥大させることが重要です。

ベストマッチ ニンジン用696は、初期～中期の地上部育成用に速効性の窒素・りん酸・加里・苦土が、中期～後期の地上部の維持、根部の肥大用には窒素および加里が被覆で配合されています。また、初期の化成には硝酸態窒素も含まれているため、初期の地上部育成に十分な肥効が確保できる他、苦土も配合されているので葉の黄化防止に効果的です。

速効性化成および3種類の被覆肥料により、ニンジンの生育に適した肥効がバランス良く持続します。

ベストマッチ ニンジン用696の肥効イメージ(8月上旬播種の場合)



施用量・施用方法

施用量は地力にもよりますが、元肥として80kg～100kg/10a(窒素成分で12.8kg～16kg/10a)全層混和で施用して下さい。土壌改良材は通常通り施用して下さい。